

# 平成28年度 アスペン短期交換留学事業（派遣） 参加報告



日程：2017年1月5日～15日  
滞在 姉妹都市アスペン市  
参加 生徒4名 引率3名

## アスペン短期交換留学事業 主なスケジュール

1月5日（木）	出発
1月6日（金）	アスペン到着 ウェルカムパーティー
1月7日（土） ～8日（日）	ホストファミリーと共に過ごす
1月9日（月）	コミュニティスクール訪問 スノーシューツアー
1月10日（火）	スキー（スノーマス）
1月11日（水）	アスペンミドルスクール訪問
1月12日（木）	クロスカントリー フェアウェルパーティー
1月13日（金）	アスペン出発 サンフランシスコ 市内観光
1月14日（土）	サンフランシスコ出発
1月15日（日）	帰国

2月3日、占冠村総合センターでアスペン報告会が行われ、父母らなど14名が参加しました。

1人ひとり、アスペンにむけて注目したい点や目標が語られ、実際に行ってみてどうだったのかを発表しました。教室の机や給食のシステムの違い、ゲームや買い物の方、現地の方々の対応など多岐にわたり伝えられました。

アスペンでの貴重な体験や占冠との食や文化の違いなどが報告されました。



## アスペンの思い出

トママ中2年 中嶋 健

僕は、今回アスペンに行ったのが、初めての海外旅行でした。英語をちゃんと話せるか、アスペンは、どんな所なのだろうか、などの不安がありました。が、楽しんでくることができました。

僕の思い出は大きく3つあります。1つ目は、1月9日にスキーをしたことです。アスペンの4つのスキー場の1つ、スノーマススキー場に行きました。そこは景色がとても良く、雪もパウダースノーで、アスペンや占冠の友達と楽しく滑ることができました。アスペンの友達は滑りの速い子が多く、皆とても上手でした。

2つ目は、初めてのスケートをしたことです。最初の方は、バランスを取りながら前に進むのがやっとでした。しばらくすると慣れて、前に進んだり曲がったりできるようになって、とてもうれしくなりました。何回か後ろに転んだ時は、とても痛かったです。

3つ目は、さよならパーティーのことです。さよならパーティーは、僕のホストファミリーの家で開かれました。占冠とアスペンの友達が集まり、話をしていました。皆が集まると、日本の生徒4人でよさこいをアスペンの全ホストファミリー達に見せました。鳴子をプレゼントすると、とても喜んでくれました。その後しばらくしてから、日本人6人で英語スピーチをしました。きつと皆が次の日にアスペンを去ることを改めて感じたと思います。



ウェルカムパーティ



コミュニティスクール訪問



とてもさびしくなりました。

今回、アスペンで学校や食事などの文化の違いや、アメリカ人の考え方の違いなどたくさん学んできました。とても貴重で、楽しい思い出となりました。ありがとうございました。

アスペンで学んだこと

占冠中2年 石坂 陽都

始めに、今回はこの様な貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。僕がアスペンに行って学んだことを報告します。まず僕は、学校についての違いに注目しました。

1つ目は、授業ごとに教室が変わることです。中学校でも移動教室はありますが、基本的には学年の教室での勉強ですので、授業が一つ終わるごとに教室を移動するのは大変だなと思いました。

2つ目は、授業のバラエティーが豊かなことです。日本ではおそらく専門学校でしか習わないような、プログラミングや宇宙船の安全な着陸の仕方などの勉強を中学校で勉強するのです。日本では考えられない勉強方法だなと思いました。授業はどれも面白かったです。

次に僕は、アメリカの食文化についても注目しました。

アメリカの食べ物はとても大きく、量も多かったです。例えるならハンバーガーは両手で持たないとならないくらい大きかったです。そんな量なので、ハンバーガーについて

てくるフライドポテトがいらなく感じました。

また、「いただきます」や「ごちそうさま」を言わないことにも驚きました。普段何気なく使っている言葉が使われていないと、とても新鮮な気持ちになることが分かりました。

今回僕がした体験は、本を読んだり、インターネットを使って調べたりするよりもはるかに得がたい体験でした。この短期留学が途切れることなく続けばいいなと思っ

アスペン

占冠中2年 池田 尚人

僕がアスペンで楽しかったことは3つあります。1つ目はスキーです。今シーズン、スキーを滑っていなかったためアスペンで滑るのが初めてで、どう滑ればいいのかからずになりました。でも、体は少し覚えていたのでなんとか滑ることができました。いきなりパウダーコースを滑ることになり何度も足をとられて転びそうになりましたが、もちこたえて一度転んだだけですみしました。その後もずっと滑り続けていたため何度も足がつりそうになりました。でも自分は初めてパウダーコースを滑ったので達成感を得られて楽しかったです。

2つ目は温泉です。アスペンなので行く前は「水着を持っていくし、温泉と言ってもプールかな」と思っていました。しかし、行ってみたら硫黄の臭いのする本格的な所でした。



スノーシューツアー

スノーマススキー場



た。全て露天風呂だったのですごいと思っ  
ていましたが、移動の時に足が冷たくて辛  
かったです。日程の後半に、みんなで大き  
な温水プールで遊んだことがとても楽しか  
ったです。

3つ目はチューブ滑りです。ウエルカム  
パーティーの後にみんなでゴンドラに乗って  
いきました。ゴンドラはとても速かったけ  
ど、距離が長いので退屈でした。頂上に着  
くと、さらに歩いて上りました。標高が高  
いことを忘れて走って登るとすぐに息が切  
れて辛かったです。到着して、チューブを  
もらい、上に滑りに行きました。アレック  
スとジェレミーと3人1組で滑りました。  
スピードが速くとても楽しかったです。最  
後の2回はみんなで列を作って滑りまし  
た。滑りながら後ろを見るとつながった列  
が長くてそれを見るのも楽しかったです。

思い出に残ったことは、アスペンを出る  
時、アレックスのお母さんが「またおいで」  
と言ってくれたことがとても嬉しく思い出  
に残っています。

サンフランシスコではゴールデンゲート  
ブリッジがとてもきれいで何度も写真を撮  
りました。その日、昼食を食べるために中  
華街に行きました。外で爆竹が鳴り、とて  
も驚きました。中華はとてもおいしかったです。

アスペンへ行って

占冠中2年 森田 芽依

私が、アスペンに行って学んだことは、アスペンの人は時間にしばられていないことです。文化の違いもあると思いますが、日本では学校や集合時間に遅れると注意されます。休日でも多くの人が「10時に家を出る」と決めたらその時間に間に合うように準備をしますが、アスペンの人は、学校でホームルームが始まっていても、歩いて登校する人がいます。また、「10時に家を出る」と伝えられていたのに準備が始めるのが出発予定だった10時になることがあります。アスペンの人は時間にルーズなので、何時に何をするのか伝えられていてもとても不安になりました。

アスペンに行って特に楽しかったことは、ホームステイ先でやったトランプゲームです。英語で説明されて最初はわかりませんでした。ホストファミリーが何回もゆっくり説明してくれたのでルールを理解することができました。私がカードゲームが大好きだという事を伝えると何個かゲームを教えてくださいました。今度家族や友達と遊んでみたいです。

その他にアスペンでやりたかったことがたくさんありました。CPバーガーを食べること、アメリカのおすしを食べること、アスペンの洋服やアクセサリーを買うこと、などです。そして、もう一度やりたいこともたくさんあります。スキーにスケート、チューブ滑り、ソリ滑りなどまだまだあります。将来、アスペンに行って挑戦したいと思います。

今回のこのアスペンとの交流で、私は英語



アスペンミドルスクール訪問



スノーマススキー場で一日スキーを楽しむ

にとっても興味を持ちました。また、日本とは違う文化やマナーそして、コミュニケーションのとりかたを学びました。このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

感謝

引率 占冠中教諭 山田 将平

私たちがアメリカに到着した時、生徒たちは見知らぬ土地や慣れない文化に戸惑い、不安な表情をしていました。私が寄り添い、声をかけ、少しでも不安を解消できればと考えていましたが、それは杞憂に終わりました。

生徒の不安を拭い去ってくれたのはアスペンの方々でした。迎え入れてくれるホストファミリーはもちろん、実行委員会や訪問先の学校職員の方々、関わってくれる全ての人たちが工夫を凝らして温かくもてなしてくれました。そうした交流を通して生徒たちは緊張や不安から開放され、心から交換留学を楽しめるようになりました。

生徒の心にゆとりができた頃、生徒の一人から「言葉が通じなくても大丈夫」という言葉を聞きました。その生徒は英語が得意というわけではなく、海外渡航に対する不安も大きかったので、私も心配していました。その生徒が自信をもって「大丈夫」と言えたことがなにより嬉しく、そして、コミュニケーションが言語だけではないことに気づいてくれたことも非常に嬉しく思いました。

今回アスペンに引率させていただき、両国のこの事業に関わる方々の気持ちや優しさに触れることができました。そうした人たちの気持ちが交換留学を経験した生徒を通して伝わり、この事業を支え、次の世代にバトンを渡していくことがわかりました。これからもこの素晴らしい事業が発展し、続いていくことを願っています。

最後になりますが、この度の短期交換留学に参加し、子どもたちの著しい成長や変化を間近に見ることができました。貴重な機会を与えていただき本当にありがとうございました。

アスペン事業を終えて

引率 トナム中教諭 藤田久美子

英語を使う職業に就いて6年が経とうとしています。現状に満足せず、英語力や英語指導力の向上を図らなければならぬと常日頃考えていたところです。そのタイミングで参加させていただいた今回のアスペン交換留学事業は大変有意義で、私にとって大きな財産となりました。

立場はあくまで引率であり、個人的な語学留学ではありません。生徒を連れて海外へ行くわけですから、多くの不安がありました。引率として至らない点は多々ありましたが、無事に行程を終えた今、とても安心していきます。



クロスカントリー食事休憩



フェアウェルパーティ



本事業の中で特に印象的なことは、何と云っても生徒の成長を間近で感じることができたことです。アスペン生受け入れ前の学習会で不安そうな表情を浮かべていた生徒たちが、一所懸命に日本文化の説明をしている姿。アスペン派遣直前の勉強会でコーリーさんの質問にうまく答えられず困っていた生徒たちが、身振り手振りで気持ちを伝えていた姿。引率から伝えられる日本語の説明を頼りにしていた生徒たちが、ホストファミリーからの説明だけで行動している姿。自分のことで手一杯だった生徒たちが、占冠生同士で気遣い合ったり、アスペンで出会った人たちに感謝したりする姿……。

外国への興味・関心はもちろんのこと、周囲への思いやりや積極的に行動しようとする姿勢がより一層見られるようになりました。生徒たちにとって非常に貴重な経験であり、一生の思い出になったことと思います。

最後になりましたが、福司さんをはじめとする教育委員会の皆様、保護者の皆様、コーリーさん、占冠中学校の山田将平先生に感謝申し上げます。

# 第3回山菜料理コンクール

あなたの山菜のアイデア料理 応募をお待ちしています

【応募期間】平成29年3月1日（水）～4月12日（水）必着

【募集内容】山菜を使ったオリジナル料理のレシピ（4人分で材料費2千円以内）

【審査】・書類選考を通過した方は、二次審査（平成29年6月3日（土）  
場所：占冠村）に参加していただきます。（一部交通費補助あり）

【各賞・特典】□最優秀賞1名（賞金1万円）

さらに、星野リゾートトナム内レストランで期間限定のメニュー化！

□優秀賞2名（賞金5千円）

□二次審査出場者全員に、星野リゾートトナムの当日宿泊の特典！宿泊者には新企画「山菜採取ツアー＆山菜ランチ」の特典も！！占冠村特産品もプレゼント。

【応募方法】応募用紙に記入し、料理の写真またはイラストを添付して、応募先へ郵便またはEメールで応募ください。

【応募先】（一財）日本森林林業振興会旭川支部「山菜料理コンクール事務局」宛

〒070-8003 旭川市神楽3条5丁目3-2

電話 0166-61-1092 Eメール：kinagaki@center-green.or.jp

※詳しくは、村のホームページをご覧ください。



■お問い合わせ 企画商工課商工観光担当  
電話 56-2124

## 山菜料理 レシピ紹介

「第2回山菜料理コンクールレシピ集」より一部アイデアレシピをご紹介します。レシピ集は、村のホームページでご覧いただけるほか、冊子も配布していますので商工観光担当までお問い合わせください。



ウドと道産チーズで作る  
“ウド”ベージュエパスタ～春山の香り～

優秀賞作品

山口 太一さん（北海道江別市）

### 発案者のコメント

捨てられがちなウドの葉を使ったレシピです。パジルを使ったジェノベージュソースのように香草としてのウドの香りをご堪能下さい。包丁無しでも作れる簡単なレシピで、ソースは白身魚のムニエルソースやピザのソースとしても使える上に冷凍保存もできます。一度食べたら忘れられない一品です。

### 材料（4皿分）

＜ソース＞		
・ウドの葉	100g	・ウドの新芽
・オリーブオイル	200cc	・スパゲティ
・松の実	20g	・ハード系北海道産チーズ (なければ粉チーズ)
・にんにく	2かけ	40g
・塩	10g	・塩
		適量

※ミキサーにかけて作りやすい分量なのでパスタにからめる量は好みで調整して下さい。

### 作り方

- 1 ウドの葉、オリーブオイル、松の実、にんにく、塩（10g）をミキサーに入れて、ペースト状になるまで攪拌する。
- 2 鍋にお湯を沸かし、塩を適量入れてスパゲティを茹でる。
- 3 ウドの新芽部分をオリーブオイルで炒め、軽く塩をふる。
- 4 北海道産チーズをすりおろす。（またはみじん切りにする。）
- 5 茹で上がったスパゲティに①のソースをからめ、軽くフライパンで炒める。
- 6 お皿にスパゲティを盛り、上から④のチーズをかけ、③のウドの新芽のソテーを添える。

